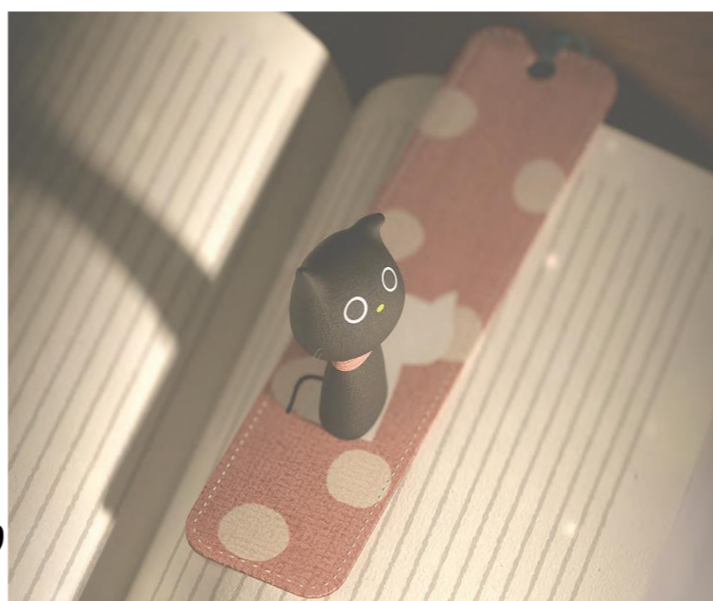


高来図書室だより

2019年(令和元年)10月号 NO.158

諫早市立高来図書室

〒859-0117
諫早市高来町峰19-1
(高来西ゆめ会館内)
☎0957-32-2395
開室時間:午前10時~午後6時



2019・第73回 読書週間

おかえり、
葉の場所で
待ってるよ



秋は夕暮れ
夕日のさして山の端いと近うなりたるに
鳥のねどころへ行くとて
三つ四つ、二つ三つなど飛びいそぐさえあわれなり
まいて雁などのつらねたるが
いと小さく見ゆるは いとおかし
日入り果てて 風の音 虫の音など
はた言うべきにあらず

枕草子

おはなし会のはなし

9月の《おはなし会》では、

- ①『うそつきのつき』
- ②『たぬきのおつきみ』
- ③『たぬきのひみつ』
- ④『じゃない!』
- ⑤『あたまにかきのき』

の5冊をよみました。

10月のおはなし会は
10/26(土)

午後2時~
拡大版おはなし会です。

10月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

☒ : 休室日
■ : おはなし会

今年も秋の読書週間がやってきました

高来図書室では、読書週間の10/27(日)~11/9(土)の間、小学生を対象に、楽しいとしょかんクイズをおこないます。図書室の本の中から答えをみつけてください。参加してくれたおともだちにはプレゼントも用意しています。

新着案内

【一般書】



- 『ルパンの帰還』 横関 大／著 (講談社)
警視庁捜査一課で活躍する桜庭和馬。部下に配属された新人刑事は京都の老舗探偵事務所に生まれた北条美雲、23歳。パディを組んだあたりが直面したのは、和馬の妻子が巻き込まれたバスジャック事件だった…。ドラマの原作。
- 『獄門首』 鳥羽 亮／著 (光文社)
居酒屋「福田屋」の居候・宗十郎の元へ、商売仲間が首を斬られて殺されたという大店の主たちが依頼にやってきた。宗十郎が「獄門首」事件の下手人を追うと、浮かび上がったのは「脛斬り」柳剛流の達人の影だった。
- 『カインは言わなかった』 芦沢 央／著 (文藝春秋)
公演直前に失踪を遂げた若きダンサー。鍵を握るのはカリスマ演出家と因縁の弟。芸術の神に魅入られた美しき男達の許されざる罪とは…。夢を追い、欲望に翻弄される人間の哀しき業に迫った慟哭ミステリー。
- 『世話を焼かない四人の女』 麻宮 ゆり子／著 (光文社)
裏の顔を持つ住宅メーカー総務部長、逃げた夫に代わり経営者となった清掃会社社長…。個性豊かな4人の働く女性たちを描く新時代お仕事小説。『美ST』『小説宝石』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

【こどものほん】



えほん

『こんなとききみならどうする?』
五味 太郎/さく (福音館書店)
人生に正解はない!? すごく遅いけれど、絶対に落ちない飛行機と、すごく速いけれど、ときどき墜落することのある飛行機。どちらに乗りたい? 乗りたくない? 頭を悩ませる「選択肢」がたくさん出てくる楽しい絵本。

よみもの

『おじいさんは川へおばあさんは山へ』
森山京 / 文 ささめやゆき / 絵 (理論社)
「おじいさんは山へ芝刈りに」「おばあさんは川へ洗濯に」いえいえ、それは昔話の中のこと。今を生きるおじいさん、おばあさんと、心弾む世界へでかけましょう。森山京がのこした、現代のおとぎ草子。

ティーンズ

『大学進学のための“返さなくてよい”奨学金ガイド』
給付型奨学金研究会 / 編 (産学社)
日本の給付型奨学金の主要なものを網羅したデータブック。1700以上の給付型奨学金を紹介するほか、日本の奨学金制度の現状と課題、大学生活にかかわる費用、奨学金制度の新動向や、今後の展開などを示す。



その他の新着

- ❁ 『明智光秀-小説集-』
- ❁ 『ホームズの娘』
- ❁ 『落日』
- ❁ 『罪の轍』
- ❁ 『万波を翔る』
- ❁ 『どんな災害でもお金とくらしを守る』
- ❁ 『不調と美容のからだ地図-毎日、心地よい自分でいられる-』
- ❁ 『わたしも、昔は子どもでした』
- ❁ 『ムキムキを育てる筋肉メシ』
- ❁ 『DVDではじめるフラ上達のポイント50 新版』
- ❁ 『地形と地理で解決!! 古代史の秘密55』



そのほかの あたらしい本

- * 『うみへいったちいさなカニカニ』
- * 『あなたがおとなになったとき』
- * 『放課後の文章教室』
- * 『子どものすきな神さま』
- * 『よくわかるVR』
- * 『きみの存在を意識する』
- * 『未来を花束にして』
- * 『おばけとしゃかん』
- * 『セミクジラのぬけがら』
- * 『タヌキのきょうしつ』